



一般財団法人新潟県建設技術センター  
令和6年度研究助成事業（活動部門）成果報告書

## 長生橋と信濃川の活用による持続可能なまちづくり事業



長生橋ライトアップ(オリンピックカラー)と三尺玉

令和7年3月

長生橋を愛する会

## ■申請事業名： 長生橋と信濃川の活用による持続可能なまちづくり事業

### ■活動の趣旨・目的

選奨土木遺産である長生橋は長岡の景観を代表する土木構造物である。長生橋補修工事における昼間交通止めについては、長期間にわたることで市民から愛する会へも不満の声が寄せられている。架橋から86年が経過する長生橋の市民間で価値の共有がなされていないと感じられる。

また、信濃川の広大な河川空間は長岡花火大会のほかの活用が乏しく水面活用は全くされていない。市街地に近接して幅1kmの信濃川があること、そこにゲルバートラスの長生橋があることが長岡地域の個性であり地域資源である。この貴重な社会資本を地域間競争のツールとして市民と価値の共有を図り持続可能なまちづくりについて議論していく。

講演会・点灯式チラシ(抜粋)

### ■令和6年度実施事業

#### 1. 長生橋講演会・点灯式

長生橋フォーラムの一環として、令和6年度総会に引き続き、長生橋と信濃川に関する話題の講演会を実施した。講演会では信濃川中流域の河川整備に加え、河川の持つ営力と土砂の移動、河川敷の活用などが提起され質疑も活発で有意義なものであった。

点灯式では長生橋からの中継によるカウントダウン点灯(19:00)を実施した。ライトアップは明日への希望を込めた「虹色」ライトアップで開始した。

★4月19日(講演会・点灯式)参加者：60名

会場：アオーレ長岡 市民交流ホールB・C

■長生橋を愛する会総会 17:00～17:30

■講演会(17:30～18:50)

講演：「信濃川中流域の河川改修の動向」

～川の変化の特徴を交えて～

講師：福島雅紀氏(国土交通省信濃川河川事務所長)

■長生橋ライトアップカウントダウン点灯式(19:00)

長生橋からNCT121chで中継、アオーレ長岡ナカドマ大型ビジョンでカウントダウン点灯

■参加者：60名

#### 2. 長生橋構造見学会

■日時：令和6年9月25日(日)14:00～16:30

■参加者：85名 講師・スタッフ：26名

■主催：長生橋を愛する会/新潟県長岡地域振興局/  
(一社)新潟県建設業協会長岡支部

長生橋を愛する会主催  
①2024年度総会  
②記念講演会  
③点灯式

信濃川中流域の河川改修の動向  
～川の変化の特徴を交えて～

2024.4.19(金) 17:00～ 入場無料  
会場：アオーレ長岡 市民交流ホールB・C

①長生橋を愛する会2024年度総会 17:00～17:20  
※当日入会を受け付けています。個人年会費：1口 2,000円

②総会記念講演会 17:20～18:50  
演題：信濃川中流域の河川改修の動向  
～川の変化の特徴を交えて～  
講師：福島雅紀氏(国土交通省北陸地方整備局 信濃川河川事務所事務所長)

③長生橋ライトアップカウントダウン点灯式 19:00  
※長生橋より中継：ナカドマ大型ビジョン(NCT12chで生放送)

④交流懇親会 19:10～20:40 (会場：市民交流ホールB・C)  
※交流会会費 3,000円

講師プロフィール  
名前：福島 雅紀  
性別：男性  
所属：国土交通省北陸地方整備局 信濃川河川事務所  
役職：事務所長  
略歴：平成10年4月に建設省入省。志は、つくば市内にある研究所(国土技術政策総合研究所、土木研究所)で「信濃川・荒川」に関する技術開発や技術基準の改定に従事。また、現場からの技術知識や技術交流を促進してきた。平成16年4月より現職。  
出身：群馬県  
趣味：オニス、ドライブ



長生橋講演会



点灯式

## ■ 構造見学会内容

- 高所作業車による長生橋見学  
(説明：長岡地域振興局維持管理課)
- 長生橋の歴史説明  
(長岡地域振興局：細野計画専門員)
- 長生橋の構造  
(長岡高専：井林教授)
- 信濃川講座  
(エコロジーサイエンス：樋口氏)

※80名定員のところ 120名を超える参加応募があり次の機会へと断った経緯がある。最終参加者は85名であった。



**2024 長生橋構造見学会**  
 ◆ 長生橋のヒミツを探る! ◆

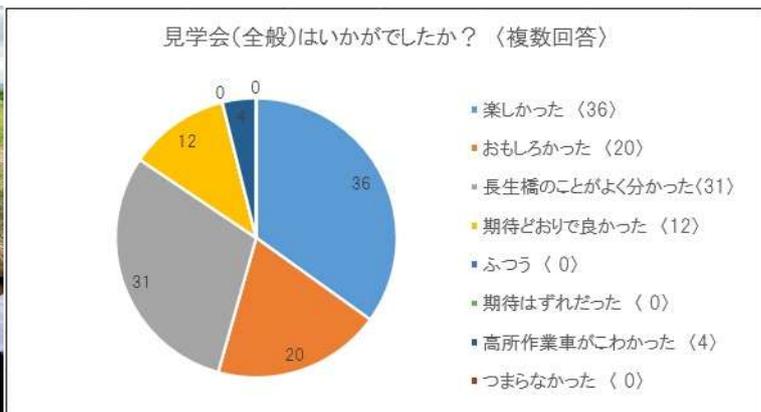
2024 (令和6年) **9/29日**  
**14:00~16:30**  
 (受付開始13:30~)

■参加費：無料

会場：長生橋東詰上流 信濃川右岸高水敷 (裏面の地図を参照)

対象：小学生以上  
 定員：申込み先着順80名 (申込み期間：9/23日まで)  
 ※定員になり次第、締め切ります。  
 小学校3年生以下は保護者同伴をお願いします。  
 ※お申込み方法は裏面をご覧ください。

主催：長生橋を愛する会、新潟県長岡地域振興局地域整備課 (一社)新潟県建設業協会長岡支部  
 ※当活動は一般財団法人 新潟県建設技術センターの助成を受けて実施いたします。  
 問合せ：「長生橋を愛する会」事務局 村山事務局長 | 電話：080-6643-4059 | 写真提供：樋口 真



※構造見学会はとても好評で、アンケート結果からはほとんどの方が「楽しかった、長生橋のことがよく分かった」との回答で、参加者の多くは次回も参加したいとの意向であった。見学の班別や時間を調整して定員を増やすなど次回の開催に備えたいと考えている。

### 3. 長生橋フォトコンテスト（第4回）

■趣旨：（募集チラシより）

3代目長生橋は長岡のシンボルとして80年以上愛され続けています。「長生橋を愛する会」では長生橋に新たな魅力を付け加えたいと2017年の初ライトアップ以降、市民力で継続点灯するとともに、長生橋に親んでもらうための活動に取り組んでいます。さらに、2021年度から「より多くの視点で長生橋の魅力を再発見してもらいたい」との思いから、フォトコンテストを実施しております。あなたの好きな長生橋の姿、橋とともにある暮らし、橋への思いが伝わる写真を募集しています。

選ばせていただいた写真は、様々な形で長生橋の魅力を発信に使わせていただきます。誇れるものがある街はステキです。あなたの「ステキ」をお寄せください

■主催：長生橋を愛する会

■後援：新潟県長岡地域振興局、国土交通省信濃川河川事務所、長岡市、BSN、NST、TeNY、UX、NCT、FMながおか80.7、新潟日报社、長岡新聞社

■募集期間 2024年12月10日（火）まで

■応募要領

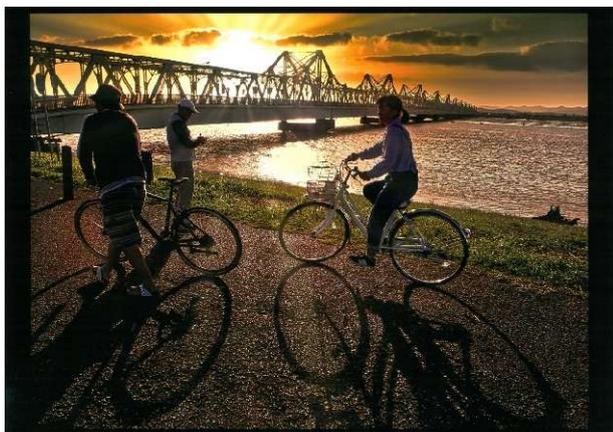
- ・単写真に限る。
- ・合成写真や著しく画像処理された写真は不可。
- ・写真に人物が写っている場合は応募に際して必ず本人の承諾を得ること。
- ・一人2点まで。・応募作品は返却しない。

■著作権・所有権・使用权等について

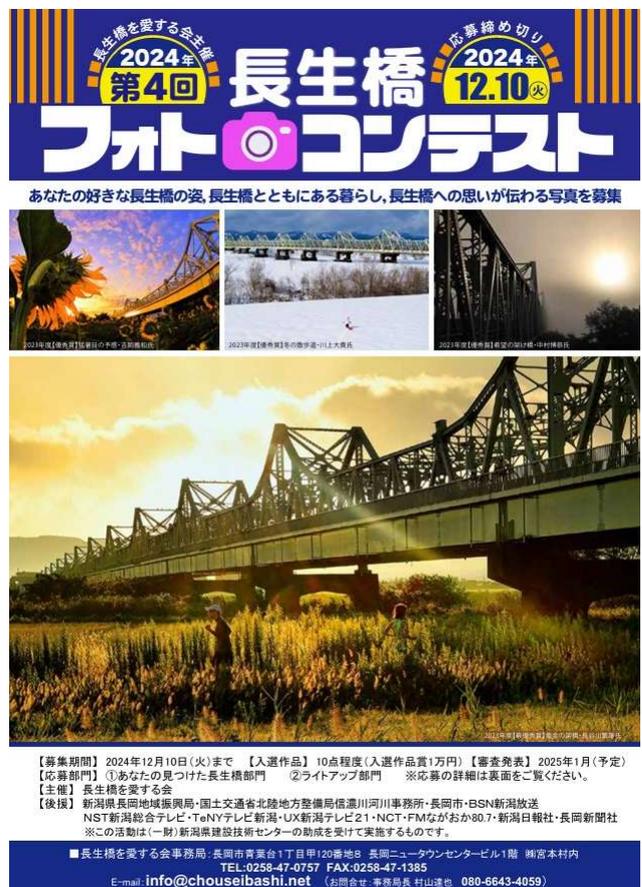
- ・著作権は撮影者に帰属。
- ・所有権・使用权は長生橋を愛する会に帰属。
- ・利用期限は無期限、無償で利用できるものとする。

■応募状況と入選作品

長生橋フォトコンテストには長岡市内のアマチュアカメラマン、一般市民、などの皆様から40点の応募があった。12月11日に審査会を開き最優秀賞1点、優秀賞4点、入選6点の11作品を選考した。



最優秀賞「架橋 後光 放つ」 長谷川繁雄氏



あなたの好きな長生橋の姿、長生橋とともにある暮らし、長生橋への思いが伝わる写真を募集

【募集期間】2024年12月10日（火）まで 【入選作品】10点程度（入選作品賞1万円）【審査発表】2025年1月（予定）  
【応募部門】①あなたの見つけた長生橋部門 ②ライトアップ部門 ※応募の詳細は裏面をご覧ください。  
【主催】長生橋を愛する会  
【後援】新潟県長岡地域振興局・国土交通省北陸地方整備局信濃川河川事務所・長岡市・BSN新潟放送  
NST新潟総合テレビ・TeNYテレビ新潟・UX新潟テレビ21・NCT-FMながおか80.7・新潟日报社・長岡新聞社  
※この活動は（一財）新潟県建設技術センターの助成を受けて実施するものです。

■長生橋を愛する会事務局・長岡市青葉台1丁目甲120番地9 長岡ニュータウンセンタービル1階 御宮本村内  
TEL:0258-47-0757 FAX:0258-47-1385  
E-mail: info@chouseibashi.net (お問合せ 事務局長 村山達也 080-6643-4059)



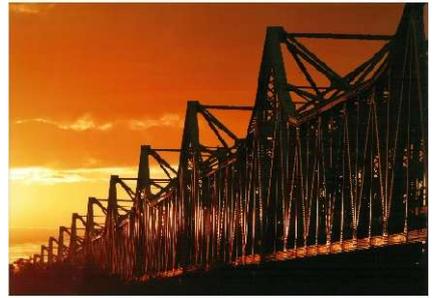
優秀賞「2024 特別バージョン」田崎 守氏



優秀賞「燃える長生橋」 池田勝晃氏



優秀賞「見上げれば」 今井栄一氏



優秀賞「ギラリ！」 三屋敏幸氏



入選「晴れ渡る夕景」 川上大貴氏



入選「兵どもが夢のあと」 渡辺芳夫氏



入選「夕空七変化」 吉岡義和氏



入選「静かな夏のひと時」 田中昇一氏



入選「静寂」 二野宮健氏



入選「桜咲く頃」 甲田晴章氏

※フォトコンテスト表彰式は2025年2月11日の長生橋フォーラムにおいて実施した。

また、入賞作品は卓上カレンダー1,000部作成し関係機関等に配布した。

- ① 表彰式(2025.2/11)
- ② 審査会(2024.12/11)
- ③ 講評(若子 jet 氏  
長岡造形大学)
- ④ 入賞作品展示
- ⑤ 卓上カレンダー



#### 4. 「水辺で乾杯」信濃川河川空間・水面活用の検討

信濃川の広大な河川空間をまちづくりに活用していくための検討を開始した。今年度は長岡の地域づくりに信濃川と水をテーマに活動している（一社）地域ルネッサンス創造機構シンクタンク・ザ・リバーバンク」と共催で「信濃川の水辺 土手から考える長岡の近未来- 「信濃川 土手シンポジウム」として開催した。

■日時：2024年7月7日(日)  
 (川の日) 13:30~18:30

■会場：高齢者センター「しなの」

■基調講演

・「道路と地域づくり」

講師：近藤 淳氏

(北陸地域づくり協会理事長)

・「近未来の河川空間の利活用と  
 市民のまちづくり」

講師：松木洋忠氏

(国土技術政策総合研究所 河川研究部長)

■ラウンドテーブル「信濃川 土手シンポジウム」

・研究発表：研究発表：長岡造形大学 柏原信幸先生  
 +ゼミ生「信濃川のランドスケープデザイン」

・シンポジウム

「信濃川の水辺・土手から考える長岡の近未来」

パネリスト：長岡市副市長 高見真二氏、家老洋氏、  
 椿正志氏、猪俣雄大氏 ほか

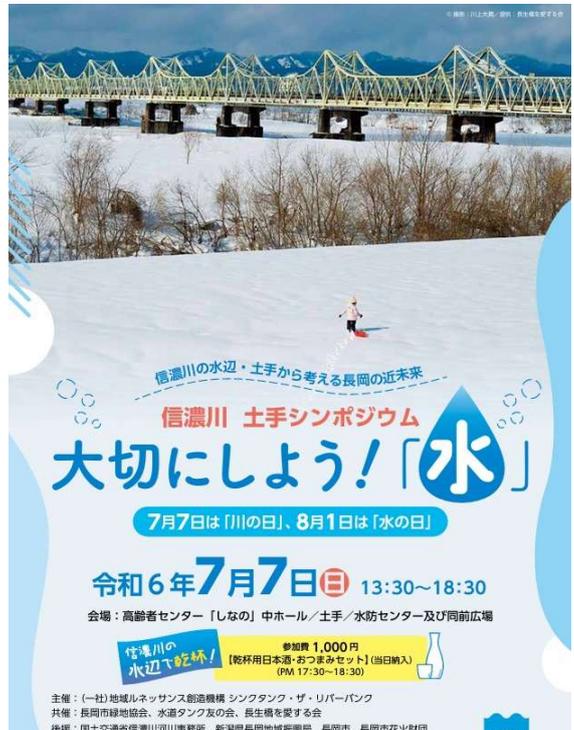
■信濃川右岸新設「水防センター施設見学会」

■「信濃川の水辺で乾杯！2024」

■参加者：75名



信濃川の水辺で乾杯



信濃川の水辺で乾杯



シンポジウム

## 5. 長生橋ライトアップ2024

長生橋ライトアップは点灯式を行った4月19日から12月8日までの間実施した。2024年はパリオリンピックの開催年であることから、オリンピックの成功と参加の選手にエールを送ることで8月にオリンピックカラーのライトアップを実施した。2024年は長生橋歩道橋の塗装工事の関係もあり長岡花火でナイアガラが中止になったことで長生橋ライトアップと三尺玉のコラボレーションが実現した。



点灯式からのメッセージを含めたライトアップの実績は以下である。

- ・4月19日～5月31日：虹色ライトアップ
- ・6月1日～7月7日：グリーン(環境の日)
- ・7月8日～8月1日：白(慰霊と平和)
- ・8月2日～8月31日：オリンピックカラー
- ・9月1日～9月30日：オレンジ(認知症)
- ・10月1日～10月31日：虹色
- ・11月1日～1月30日：ブルー(糖尿病)
- ・12月1日～12月8日：白

虹色4・5・10月



グリーン6月



オレンジ9月



白7・12月



ブルー11月



オリンピック8月



### 希望と平和願い 虹の光線に込め

長岡市の信濃川に架かり、街のシンボルとして親しまれている長生橋が、夜にライトアップされている。12月までテーマ別に色を変えて橋を照らす。5月末までは明日への希望と平和への願いを込め、虹色の光が鉄骨を三角形に組んだ「トラス」を照らす。

ライトアップは、現在の3代目の長生橋が完成してから80年となった2017年に、県や長岡市などで行く実行委員会が実施し、18年からは市民有志による「長生橋を愛する会」が行い、今年は19日夜に始めた。

6月以降は「環境月間」に合わせた緑、慰霊と平和への祈りを込めた白、パリ五輪開催に合わせたオ

長岡長生橋  
ライトアップ



リンピックカラーなどを予定している。

愛する会の渡辺千雅理事長(68)は「空襲を経験している長岡だからこそ、ライトアップを通じ、平和を発信できる」と話している。

点灯は日没から午後10時半まで。

虹色にライトアップされた長生橋。長岡市

2024年4月23日 新潟日報





長生橋フォーラム 伊野長岡地域振興局長挨拶



講演「長生橋と共に」神保陸郎氏



長生橋フォーラム 会場

2025年2月19日 新潟日報



## 7. 長生橋情報発信

■(株)NCT 特別番組「長生橋ライトアップ2024」及びNCT「ニュース番組ゲッキン」



# 長生橋を愛する会

ライトアップで長岡の未来を照らそう！

[トップページ](#) [お知らせ](#) [写真](#) [カレンダー](#) [長生橋の位置](#) [お問合せ](#) 「長生橋を愛する会」について

## お知らせ

2024/11/19 17:35

### 特別番組「長生橋ライトアップ2024」が11月23日(土)放送開始

エヌ・シー・ティ提供の特別番組「長生橋ライトアップ2024」が、2024年11月23日(土)に放送開始となります。

- ・ 今年4月の「点灯式」から11月までの「ライトアップ」と、
- ・ 4月に行われた「総会と講演会、
- ・ 9月「構造見学会」
- ・ 10月「長生橋学習会」の映像が放送されますので、ぜひご覧ください。



【特別番組】「長生橋ライトアップ2024」

放送日時：

- ・ 11月23日(土)よる7:00
- ・ 11月24日(日)よる9:00
- ・ 11月30日(土)よる10:00
- ・ 12月1日(日)よる7:00
- ・ 12月7日(土)よる8:00
- ・ 12月8日(日)よる9:00
- ・ 12月14日(土)よる8:00
- ・ 12月15日(日)よる10:30

●詳細はエヌ・シー・ティHPご案内をご覧ください

## お知らせ

2024/12/18 10:53

### 長生橋フォーラム2024『長生橋と共に』

長生橋フォーラム2024『長生橋と共に』

日時：2025年2月11日(火) 14:00～16:30

会場：シティホールプラザアオーレ長岡市民交流ホールA

【参加費無料・参加人数先着100名】

※参加申込方法は裏面をご覧ください。

📄長生橋フォーラム2024表裏.pdf (1.14MB)

交流会17:00～「いさり火 3F宴会場」

【プログラム】

- ・ 開会 14:00
- ①長生橋フォトコンテスト表彰式 14:15～14:45
  - ・ 表彰式：表彰状授与（10名程度）
  - ・ 講評：審議員代表
- ②長生橋フォーラム2024 15:00
  - 講演『長生橋と共に』
  - ・ 講師：神保 陸郎（りくろう）氏（長岡市大島新町 神保 歯科医院 院長）
- ・ 開会 16:30
- ③交流会 17:00～

会場いさり火 3F宴会場 会費：5000円

長岡市大手通り1-4-2 大黒ビル TEL：0258-39-3337

主催：長生橋を愛する会

後援：新潟県長岡地域振興局・国土交通省北陸地方整備局 信濃川/河川事務所・長岡市

長生橋を愛する会事務局：長岡市青葉台1丁目甲120番地8 長岡ニュータウンセンタービル1階 ㈱宮本村内

TEL:0258-47-0757 FAX:0258-47-1385 E-mail:info@chouseibashi.net (お問合せ：事務局員 村山達也 080-6643-4059)

※この活動は（一財）新潟県建設技術センターの助成を受けて行なうものです。

